ローマ字コンクール　日本のれきし

https://mirai-bridges.com/

(BC 14000 ～ BC300)

Jomon

Yayoi (BC 300 ～ 250)

- Himiko が邪馬台国（という名の日本）を治めていた

Kofun (250 ～ 600)

Asuka (592 ～ 710)

- Shotoku 太子が天皇中心、仏教で国を治めようとした
- Nakatomi no Kamatari • Naka no Oe no Oji が大化の改新をした

Nara (710 ～ 794)

- Shomu 天皇が仏教で国を守ろうとした

Heian (794 ～ 1185)

- Fujiwara no Michinaga が権力をにぎって、貴族を楽しんでいた
- Murasaki Shikibu が源氏物語（長編恋愛作品）を書いた
- Sei Shonagon が枕草子（貴族や人々のこと）を書いた
- Taira no Kiyomori が武士で初めて政治的な力を持った

Kamakura (1185 ～ 1333)

- Minamoto no Yoshitsune が壇ノ浦の戦いで↑率いる平氏に勝った
- Minamoto no Yoritomo が征夷大将軍となった。↑をたおす
- Hojo Masako は↑の妻であり、夫の死後幕府の実権をにぎる

Muromachi (1336 ～ 1573)

- Ashikaga Yoshimitu が金閣寺を完成させた
- Ashikaga Yoshimasa は↑の孫、銀閣寺を建てたが、応仁の乱が起こり隠居した
- Takeda Shingen は山梨県生まれ、最強ともいわれた騎馬隊を率いた

Azuchi-Momoyama (1573 ～ 1603)

- Oda Nobunaga は天下統一の足掛かりを作ったが明智光秀に殺される
- Toyotomi Hideyoshi は↑の後、全国を統一し、年貢の仕組みを作った

Edo (1603 ～ 1868)

- Tokugawa Ieyasu は関ヶ原の戦いで↑を破り、265年にわたる泰平の世の礎を築いた
- Matsuo Basho は俳句を世界で最も短い詩として高めた
- Oshio Heihachiro は飢饉で苦しむ人を救おうとした
- Tokugawa Yoshinobu は最後の将軍で政権を天皇へ返した

Meiji (1868 ～ 1912)

- Saigo Takamori は幕府を倒そうとした薩摩藩の家臣
- Sakamoto Ryoma は↑と長州藩に同盟を結ばせた
- Fukuzawa Yukichi の代表作は「学問ノススメ」海外文化に触れ日本の進むべき道を示した
- Ito Hirobumi は初代内閣総理大臣となった
- Shibusawa Eiichi はたくさんの大会社の創設に関わった
- Noguchi Hideyo は黄熱病の研究をした
- Natsume Soseki は「坊ちゃん」など数々の文学作品を書いた
- Nitobe Inazo は第一次世界大戦の終了を調整した
- Yoshida Shigeru は日本国憲法を公布した

Taisho (1912 ～ 1926)

Showa (1926 ～ 1989)

Heisei (1989 ～ 2019)

Reiwa (2019 ～